

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和3年6月10日(2021.6.10)

【公開番号】特開2019-194116(P2019-194116A)

【公開日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2019-045

【出願番号】特願2018-88545(P2018-88545)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/04 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/04 3 2 0 B

G 0 3 G 15/00 4 0 7

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月19日(2021.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートが載置される載置部と、

前記載置部に載置されたシートを搬送する搬送部材と、

前記搬送部材の搬送方向と直交する方向であるシート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の一方側端部を規制する第1のガイド部材と、

前記シート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の他方側端部を規制する第2のガイド部材と、

前記第1のガイド部材が移動する移動領域の第1の領域において前記第1のガイド部材の移動に連動して前記第2のガイド部材を前記第1のガイド部材の移動方向と逆方向に移動させ、前記移動領域の第2の領域において前記第2のガイド部材と連動せずに前記第1のガイド部材を移動可能にする連動部と、

を有し、

前記第1のガイド部材と前記第2のガイド部材の間隔は、前記第1のガイド部材が前記第1の領域に位置するときよりも、前記第1のガイド部材が前記第2の領域に位置するときの方が狭いことを特徴とするシート搬送装置。

【請求項2】

前記連動部は、前記第1のガイド部材が前記第2の領域を移動するときに前記第2のガイド部材の移動を規制する規制部を有することを特徴とする請求項1に記載のシート搬送装置。

【請求項3】

前記規制部は、前記第2の領域を移動する前記第1のガイド部材に押圧されて回動し、前記第2のガイド部材と係合することを特徴とする請求項2に記載のシート搬送装置。

【請求項4】

前記載置部に載置されたシートの前記搬送方向における先端が突き当たるシャッタを有し、

前記規制部は、前記第2のガイド部材により前記他方側端部を規制されたシートの前記

先端が前記シャッタに突き当たる位置で前記第2のガイド部材の移動を規制することを特徴とする請求項2又は3に記載のシート搬送装置。

【請求項5】

前記連動部は、前記第1のガイド部材に設けられた第1のラック部と、前記第2のガイド部材に設けられた第2のラック部と、前記第1のラック部と前記第2のラック部が噛合するピニオンギアを有し、前記第1のラック部は前記第1のガイド部材が前記第2の領域に位置するとき、前記ピニオンギアと噛合が解除されることを特徴とする請求項1乃至4の何れか1項に記載のシート搬送装置。

【請求項6】

シートに形成された画像を読み取る読取部と、
前記読取部にシートを搬送する請求項1乃至請求項5のいずれか1項に記載のシート搬送装置と、

を有することを特徴とする画像読取装置。

【請求項7】

シートに画像を形成する画像形成部と、
前記画像形成部にシートを搬送する請求項1乃至請求項5のいずれか1項に記載のシート搬送装置と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は上記課題を解決するものであり、その目的は、小サイズシートを載置部に的確にセットすることが可能なシート搬送装置を提供するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するための本発明に係る代表的な構成は、シートが載置される載置部と、前記載置部に載置されたシートを搬送する搬送部材と、前記搬送部材の搬送方向と直交する方向であるシート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の一方側端部を規制する第1のガイド部材と、前記シート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の他方側端部を規制する第2のガイド部材と、前記第1のガイド部材が移動する移動領域の第1の領域において前記第1のガイド部材の移動に連動して前記第2のガイド部材を前記第1のガイド部材の移動方向と逆方向に移動させ、前記移動領域の第2の領域において前記第2のガイド部材と連動せずに前記第1のガイド部材を移動可能にする連動部と、を有し、前記第1のガイド部材と前記第2のガイド部材の間隔は、前記第1のガイド部材が前記第1の領域に位置するときよりも、前記第1のガイド部材が前記第2の領域に位置するときの方が狭いことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、小サイズシートを的確にセットすることが可能なシート搬送装置を提供することができる。